

2025年度 第2回

崇城大学DDS研究所 特別講演会

日時

2026年

1月13日 火 16:00-17:00 その後質疑応答

崇城大学薬学部 Q号館 Q361講義室

演題

「DDSを基盤とした再生治療薬学研究
の開拓」

講師：堀口 道子 先生
(岡山大学医歯薬学域
再生治療薬学分野 教授)

(講演概要) ドラッグデリバリーシステム (DDS) は、薬物動態を制御することで治療効果を最大化し、現代の薬物療法において欠かせない技術となっている。当研究室では、このDDSの基盤技術を再生治療に応用し、バイオ医薬品や幹細胞製剤の開発を進めている。本講演では、ヒト肺胞の再生に関与する分子として見出したインテグリン $\alpha 1$ およびインテグリン $\beta 1$ をナノ粒子化する技術と、それを応用した凍結乾燥技術を基盤とするインテグリン吸入剤の開発について紹介する。さらに、ヒト幹細胞の構造を高い精度で保持できる凍結乾燥技術「細胞形状記録フリーズドライ」についても紹介する。本技術により、ヒト細胞のフリーズドライ化が実現し、冷蔵・冷凍設備を必要としない環境でも細胞を保管できるようになる。これにより、再生医療や生殖医療の分野で、低コストかつ効率的な細胞バンクの構築が可能となり、室温での長期保存と最適な細胞の選択・提供を通じて、再生治療の普及が加速すると期待される。

お問い合わせ

連絡先：崇城大学DDS研究所 山崎 啓之

Tel: 096-326-4078

E-mail: kcyama@ph.sojo-u.ac.jp